



▲火災予防のチラシを渡す幼年消防クラブ

園児たちが火災予防を呼びかける 幼年消防クラブ防火パレード

11月8日（金）「秋の全国火災予防運動」に合わせて町商店街などで若草保育園の幼年消防クラブ、甲佐町消防団による防火パレードが行われました。同パレードは、防火に対する意識の向上や火災予防の呼びかけを目的に毎年実施されています。幼年消防クラブの園児たちは、町商店街を歩いて回り、住民に防火啓発のチラシを配り、火災予防を呼びかけました。



▲一斉にスタートを切る町駅伝競走大会の第1区走者たち

全力でたすきをつなぐ

第54回甲佐町駅伝競走大会・第50回地区対抗体力づくり駅伝競走大会

11月4日（日）熊本甲佐総合運動公園で第54回甲佐町駅伝競走大会・第50回地区対抗体力づくり駅伝競走大会が開催されました。同大会は駅伝競走の普及と幅広い年代を対象とした健康づくりを目的に、町スポーツ協会、町教育委員会、町陸上競技協会が共催。選手たちは声援を受けながら、同公園を周回する5区間8.75kmのコースをたすきでつなぎました。



▲宮城島代表（中央）とダイスコードアドベンチャー熊本代表の米原さん（左）

楽しみながら思考力を身につける ボードゲーム「ダイスコードアドベンチャー」贈呈

11月11日（月）町本庁舎でボードゲーム「ダイスコードアドベンチャー」の贈呈が行われました。同ゲームはプログラミング教室のコードアドベンチャー（宮城島崇之代表）が製作。楽しみながら論理的思考を身につけるための教材として町内の各小学校に贈呈。甲斐町長は「ありがたく有効活用させていただきます」と感謝を述べました。



▲地元開催による歓迎の挨拶を述べる甲斐高士町長

保育実践の質の向上を目指す 第58回上益城郡保育研究大会

11月16日（土）町生涯学習センター輝ホールで保育研究大会が開催されました。郡内の保育関係者の研修、連携を図ることが目的で上益城郡保育連盟が主催。同連盟に加入の保育園やこども園に勤務する保育士や各町の関係者約195人が参加。式典では32名の園関係者の表彰や、乳児期の保育現場での取組み、こどもの主体性を尊重する保育を考える事例を基にした講演が行われました。



▲育てた花から採れた種を人権擁護委員に手渡す児童

いのちの種を次の学校へ 「人権の花運動」 終了式

11月28日（木）白旗小学校で「人権の花運動」終了式が開催されました。同運動は、花を育てることで生命の尊さを学び、優しさと思いやりの心を育むことを目的に、法務省人権啓発活動地方委託事業として実施。児童が昨年5月に種を受け取って、大切に育てた花から採れた種を人権擁護委員に贈呈。花の種は来年度、嘉島町の小学校へ届けられ、大切に育てられます。

国交省と県に要望活動 「緑川河川整備促進」「県道三本松甲佐線道路整備」

10月17日（金）本町を貫流する一級河川・緑川の管理を行う国土交通省に対して、堤防の整備などの河川整備促進について要望活動を行いました。緑川改修期成会（甲斐高士会長）は「激甚化する水災害に対し、防災・減災・国土強靱化のための対策は重要。地域の皆様の生命・財産を守り、安全・安心な地域づくりのために、早期整備の促進をお願いいたします」と述べ、要望書を国土交通省技監の廣瀬昌由氏に手渡しました。

10月21日（月）熊本県県央広域本部で、「一般県道三本松甲佐線道路整備促進期成会」（甲斐高士会長）が県に対して、令和6年度における道路整備に関する要望活動を行いました。美里町から甲佐町をつなぐ本期成会区間は、美里町畝野の国道218号を起点として、急峻な山間地域を縦断し緑川に沿って甲佐町豊内の国道443号に接続する唯一の幹線道路であり、地域住民だけでなく通勤通学等に欠くことのできない生活道路でありながら幅員が狭く、車両の通行が危険な未整備区間も多いため、早急な整備を要望しました。



▲段ボールベッドを組み立てる町職員

地域で災害に備える 甲佐町総合防災訓練

11月17日（日）町内各地で甲佐町総合防災訓練が開催されました。同訓練は午前8時に大地震による特別警報が発表されたという想定で実施され、麻生原区では消防団協力のもと、消火栓を使って実際に水を通しての放水訓練を実施。町職員は、甲佐小学校体育館で段ボールベッドや災害用トイレの組み立てなどを行い、災害時における円滑な避難所運営の方法について学びました。



▲（写真上）国土交通省技監に要望書を提出する甲斐会長
（写真下）県央広域本部土木部部長に要望書を提出する甲斐町長